

**EARTH ECO
MAIL MAGAZINE**

アース・エコ メールマガジン

アース・エコ会員の皆様と、日頃からアース・エコの活動にご理解、ご支援をいただいている会員外の皆様にあ
アース・エコの活動をお知らせするため、不定期にメールマガジンをお届けしています。

関東地方は南岸低気圧の通過に伴う降雪の可能性が報じられましたが、その心配はありませんでした。昨年の
年平均気温は統計開始以降最も高い値だったようですが、一転して今冬は寒さが身に沁みます。現在使用されて
いる平年値は 1991～2020 年の 30 年間の観測値に基づいています。その間にも温暖化が進んでいけば、
平年並みの気温は普段よりも寒く感じるのも当然です。今日は立春。南岸低気圧の通過は春が近づいている表れ
です。今月中旬を過ぎれば春の訪れを実感できるでしょう。



かながわ環境教室⑧、葉山町内の小学校

1月20日(月)葉山町内の小学校で、6年生・3クラス・92名を対象に「かながわ環境教室～実験・ゲームで挑
戦！地球温暖化防止～」の出前授業を開催しました。参加した講師・スタッフは7名です。

この小学校での出前授業は、コロナの影響で2年中断しましたが、始めてから9年目を迎えました。担任の先生
は無論、校長先生、教頭先生などが真剣に地球温暖化を危惧し、私たちの活動に全面的に賛同していただい
ています。これからを生きる子どもたちのために少しでも役に立ちたいとの思いから、他の講師・スタッフとともに出
前授業を担当してきましたが、地球温暖化は抑えられるどころか「地球沸騰化」と言われ、日本の素晴らしい四季
の春秋を感じられなくなりました。



子どもたちに挨拶をする講師・スタッフ

今回は以下の目的を意識して授業に取り組みました。

1. 子どもたちが省エネに取り組み、毎日の行動として習慣化することにより、地球温暖化対策の意識を深める。
2. 子どもたちの行動を介し、周囲のおとなにも積極的に行動を起こすきっかけを与える。

そのために、子どもたちには省エネチェックシートに「はい」、「いいえ」を記入してもらい、毎日の生活の中でど
のくらい省エネを意識して行動をしているかをチェックします。「いいえ」の項目からひとつ選んで「はい」にする目
標を決め、省エネカレンダーに目標を記入します。省エネカレンダーは家に持ち帰り、目標を実行できたかを2週

間、毎日〇×をつけます。2週間後に省エネカレンダーを学校に提出する時には、お家の人にもコメントを書いてもらいます。これにより、お家の人とも子どもたちの省エネの取り組みを共有します。この説明を聞いた子どもたちからは「省エネがんばる。」と前向きな言葉が返ってきました。



省エネチェックシートに記入する児童

昨年と同様、アンケートには児童全員が持っているタブレット端末から回答します。入力フォームは担当の先生がその場で作りました。子どもたちは全員がブラインドタッチで、鉛筆書きに比べてすごい速さで入力します。

そのアンケートから、「今回の学習で考えたことは、一人がすこし変えるだけでぜんぜん違う未来になると思った。そして、自分もできていない部分があったから、取り組んでみたいと思った。また、私たちが生きている2100年とかには、地球がヤバそうだからちゃんと自分も協力して、家族とかにも伝えていきたいと思った。」

今回の授業でも、多くの児童が真剣な眼差しで話に聞き入る姿勢が見られました。地球温暖化対策が早急に前進し、子どもたちに少しでも明るい未来が感じられることを祈ります。 [内田]



かながわ環境教室④、茅ヶ崎市内の小学校

1月24日(金)茅ヶ崎市内の小学校で、5年生・2クラス・55名を対象に「かながわ環境教室～実験・ゲームで挑戦！地球温暖化防止」の出前授業を開催しました。参加した講師・スタッフは7名です。

授業内容は、葉山町の小学校で実施している出前講座と同様ですが、児童はこの種の授業を初めて体験したようで、省エネ実験では、①手回し発電機で発電体験、②照明消費電力比較、③ヘアドライヤーの消費電力測定、④手回し発電機で電気の仕事の4種類を体験しましたが、特にドライヤーの使い方による消費電力の違いについて興味を感じたようでした。

省エネカレンダーを一定期間つけると共に、お家の人にも出前授業の内容がわかる資料を持ち帰ってもらいましたが、家庭でも継続的な教育効果が上がることを期待します。



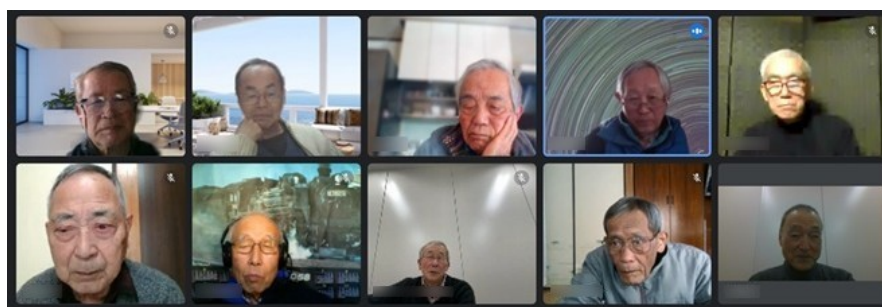
ヘアドライヤーの消費電力測定の実験



1月理事会・例会・合同勉強会を開催

1月22日(水)、1月理事会・例会・合同勉強会をオンライン(Google meet)主体+会議室(ユニコムプラザさがみはら)で開催しました。参加者はアース・エコ会員8名(うち会議室参加者2名)、オブザーバー7名の計15名でした。

Google meetによりオンライン主体で理事会・例会・合同勉強会を開催するのは初めてです。Zoomと比較してGoogle meetは機能・性能はほとんど同じですが、操作手順が異なる点があり、特に画面共有の手順に慣れるのには少し時間がかかりそうです。



参加者の皆さん(Google meetの画面から)

1月理事会からの報告

- 令和7年度の横浜市の出前授業に今年度と同じ内容でテーマ登録したことをお知らせしました。協議事項は、引き続き電子メールの交換により協議、承認を行います。

1月例会

- 1~2月に実施予定の出前授業4件について、参加者の調整等を行いました。
- 1月に実施した出前授業1件について写真を紹介し、実施結果を報告しました。
- 昨年12月に実施した出前授業から、1件について省エネカレンダーの集計結果、2件についてアンケート集計結果を報告し、今後の改善に向けて意見交換しました。

合同勉強会

今月は会員からの発表テーマがありませんでした。そこで、「デコ活」をどのようにアース・エコの活動に取り入れたら良いか、意見交換しました。

「デコ活」は、それまでの「クールチョイス」に代わり、2020年頃から環境省が展開している新しい国民運動で、「脱炭素につながる将来の豊かな暮らしの全体像・絵姿をご紹介しますとともに、国・自治体・企業・団体等で共に、国民・消費者の新しい暮らしを後押しします。」(環境省ホームページより)としています。具体的な取組の事例として3分野、計13種類の「デコ活アクション」を決定しています。しかし、住宅に関係するものなどが多く、小学生でも取り組めるものは「ゴミの減量・分別・再利用」、「食べ残しをしない」、「公共交通・自転車・徒歩で移動する」など、わずかなアクションに限られるので、出前授業などに取り入れるのが難しい点があります。

相模原 SDGs EXPO 2025 に出展

1月25日(土)相模原市緑区の商業施設、アリオ橋本で相模原市主催による「相模原 SDGs EXPO 2025」が開催され、「アーススクールさがみはら」(NPO 法人さがみはら地球温暖化対策協議会)がブース出展しました。アース・エコは同協議会の団体会員として「電気の仕事」を出展し、地球温暖化について解説したリーフレット等を配布するなど、出展に協力しました。当日は100組近くの家族、300名近くがブースに来場し、盛況でした。



「電気の仕事」の実験を体験する子ども

これからの活動予定

- ◇ 2月6日(木) かながわ環境教室③、葉山町内の小学校
 - ◇ 2月10日(月) なるほど!体験出前教室③、川崎市川崎区内の小学校
- これらの予定は変更になる場合があります。詳しくは事務局までお問い合わせください。

2月例会・合同勉強会

3月5日(水)にオンライン(Google meet)主体+会議室(ユニコムプラザさがみはら)での開催を予定しています。2月の例会・合同勉強会ですが、都合により3月に入ってから開催です。開催の詳細、オンラインでの参加方法等は会員の皆様には後日メールでお知らせします。詳しくは事務局までお問い合わせください。

令和7年度通常総会の開催予定

日時:2025年5月21日(水)13:30-15:00 場所:かながわ県民センター705会議室

アース・エコは地球温暖化防止活動に取り組むボランティア団体です

会員外の皆さんも、例会・勉強会やほとんどの活動を見学できます。

お問い合わせ、お申込み、メルマガ配信希望・配信中止のご連絡は

メール earth.eco.jimukyoku@gmail.com

ホームページ <https://npo-earth-eco.com/>

ホームページ



地球温暖化やボランティア活動に関心のある方 **私たちと一緒に活動しませんか?**